



2017年日本ベテランズ国際柔道大会
個人戦66kg級75~79歳の部 優勝
福岡道場 顧問

石本 知也さん (横山)

平成29年6月に和歌山県で開催された同大会(第14回日本マスターズ柔道大会)で優勝を果たす。昭和57年に福岡道場(横山)を創設し、現在、後進の育成に尽力する。柔道五段。77歳。



▲一本背負いの打ち込み練習をする石本さん



▲得意の寝技に磨きをかける石本さん



柔道の魅力は？

人の心と体を成長させてくれることに魅力を感じています。柔道は、相手がいることではじめて練習や試合をすることができ、そこから多くのことを学ぶことができます。相手に敬意を払い、礼の精神を大切にすることを日常生活でも持ち続けることで、行動や態度に表われ、成長できます。

国際柔道大会に出場するきっかけは？

競技から10年間遠ざかっていました。そのような中、今年3月に、福岡道場の子どもたちとじっくり話す機会があり、その時、子どもたちの柔道に対する熱意に刺激を受け、胸に込み上げるものを感じました。そして、柔道をやりたい思いがとて強くなり、競技に復帰することを決意しました。今年の春から道場で週3回の練習を再開し、11年前に準優勝した今回の大会に出場することにしました。

国際柔道大会はどうでしたか？

道場に通う子どもたちが、厳しい練習を頑張っているのだから、わたしも出場するからには、子どもたちに恥じるののないよう、正々堂々、思い切って試合をしようと思心に誓い、大会に臨みました。初戦は判定で優勢勝ちでしたが、次第に調子が上がり、決勝戦では得意の寝技に持ち込み、けさ固めで一本勝ちしました。この年齢で大会に出場でき、さらに優勝することができたので、幸せと喜びを噛み締めています。

津山の皆さんにメッセージを

今回、優勝できたのは、道場に通う子どもたちや指導者、家族、友人など多くの人たちに支えられたおかげです。今後も礼の精神を心に刻んで、柔道を頑張りたいです。

編集・発行
津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階)
〒718-8501 岡山県津山市北520番地

☎ 0868-32-2029
☎ 0868-32-2152
✉ kouhou@city.tsuyama.lg.jp

広報津山は、読者保護のため再生紙と植物性インキを使用しています。読み終えた後、リサイクル(雑誌)にご協力ください。

☆広報津山はホームページで閲覧できます
https://www.city.tsuyama.lg.jp/



☆津山市のフェイスブックはこちらから
https://www.facebook.com/city.tsuyama/



7月22日開催のBz津山公演を盛り上げるため、市役所では昼休憩などにBzの曲が流れていました。公演終了後、出勤してみると曲が流れない…。約2カ月間、当たり前のように流れていた曲が聴けないと、なんだか寂しい気分。会場に入れなかった人のために、ぜひDVDを発売してほしい!(W)

Bzの津山公演が近づくとつれ、家でBzの歌を口ずさむことが多くなりました。それを聞いて4歳の娘が口ずさむようになっていました。音痴なわたしの下手な歌を真似してはダメなので、次に津山公演が開かれる時にはぜひ、娘を連れて行きたいと思いました。また、帰って来てほしいな。(雨)

Bz津山公演おめでとうイベントの取材で、訪れたファンらにインタビューをしました。「広報津山Bz津山公演記念号を宝物にします」市のフェイスブックやホームページから、頻繁におもてなし情報を発信してくれてありがたい「津山に来て良かったな」の言葉に、目頭が熱くなりました。(S)